



取締役会のダイバーシティに関するポリシー

新日本科学は、取締役会が持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に向けて、知識・経験・能力を全体として備え、ジェンダーや国際性、職歴、年齢等の面を含むダイバーシティ（多様性）を十分に確保した形で構成されることが当社の競争力を継続的に維持・向上させていく上で重要であると考えております。

取締役会が適切なダイバーシティを実現していくことを目的として、以下の通り基本方針を定めます。

1. 取締役会の実効性評価を実施し、取締役会が、その役割・責務を実効的に果たしていくための知識・経験・能力をバランス良く備えているかを分析・評価したうえで、さらなる実効性向上のために改善を図り、その後も継続的にモニタリングします
2. 当社の企業理念である「環境、生命、人材を大切にする会社であり続ける。」を実現するために取締役会に必要なスキルをまとめ、どの取締役がどのような専門性や経験を備えているかということを一覧表にまとめたスキルマトリックスを策定・開示します。
3. 取締役会の諮問機関であるコーポレートガバナンス・指名委員会において、取締役会の構成を定期的に検証し、ダイバーシティと適正規模を両立させる観点から、必要に応じて新たな取締役の選任を推薦します。
4. 取締役会の諮問機関であるコーポレートガバナンス・指名委員会において、適切なダイバーシティを実現する観点から、後継者候補の育成を監督します。

以 上

2021年10月 制定